

第1章

令和6年度健康医療福祉 部予算の概要

1 基本的な考え方

政策テーマ 「健康」 ～健康を支える医療環境の向上と共生社会の実現～

◆コンセプト

- ✓ 人口減少、少子高齢化が進む中で、県民一人一人が健康で暮らしやすい環境づくりに向けて、**①県民の健康を支える仕組み**、**②医療環境の整備**、**③共生社会の実現**を重視した取組を展開。
- ✓ 事業構築にあたっては、市町村や事業者との連携をより重視。

◆主要な取組の方向性

①県民の健康を支える仕組み

- ・ 市町村と連携して、5がん検診において「要精密検査」となった方の**初回精密検査の費用を助成【★★】**する。
- ・ 子育て世代や職域のがん検診受診率向上に向けて、**がん検診受診環境の整備**を行う。

都道府県での実施は**全国初**
※ 当部調べ

②医療環境の整備

- ・ **医師や看護師の確保**のため、**修学資金制度を大幅に拡充【★★】**する。
- ・ 新型コロナウイルス感染症対応の課題を踏まえ、**新興感染症の発生に備えた体制整備**を行う。

PFS方式(成果連動型民間
委託契約方式)は**全国初**
※ 当部調べ

③共生社会の実現

- ・ 老年人口増加と介護職員減少に対応するため、**介護事業所の生産性向上を支援【★】**するとともに、高齢者の介護予防のためつどいの場の活性化や、認知症高齢者の地域での見守り体制を強化する。
- ・ 医療的ケア児の在宅支援体制整備に向け、訪問看護事業所等の個別支援や看護師の技術習得研修を行う。
- ・ 障がい者への合理的配慮を推進するとともに、障がい者や妊産婦等にやさしいパーキング・パーミット制度を創設する。

※上記の他、政策テーマ「地域社会」に係る取組

- ・ 質の高い行政サービス提供に向けて、**保健所業務のDX**に取り組む。
- ・ 動物の飼い主が安心して飼育できる地域づくりを進めるため、飼育環境の整備や適正飼養の普及啓発を行う。

政策テーマ 「こども」 ～こどもの健やかな成長～

◆コンセプト

- ✓ 合計特殊出生率2.0以上に道筋をつける「青森モデル」の確立を目指す、
①子育て費用の負担軽減、**②安心してこどもを産み育てられる環境づくり**を重視した取組を展開。
- ✓ 事業構築にあたっては、市町村や事業者との連携をより重視。

◆主要な取組の方向性

①子育て費用の負担軽減

- ・ 子育て費用の段階的な無償化の実現に向けて、学校給食費をはじめとした、**市町村が行う子育て費用の無償化を支援【★★★★】**する。

予算規模
約20億円

②安心してこどもを産み育てられる環境づくり

- ・ 不妊治療の経済的負担を軽減するため、**公的医療保険適用の生殖補助医療の費用を助成【★★】**する。
- ・ 虐待等に対応する市町村の専門的かつ総合的な相談支援体制の構築に向け、「市町村こども家庭センター」の設置を支援する。
- ・ ひとり親家庭の経済的自立や安定した生活に向けて、相談支援や就業支援等の体制を強化する。

2 予算規模

◆会計区分別

(単位:億円)

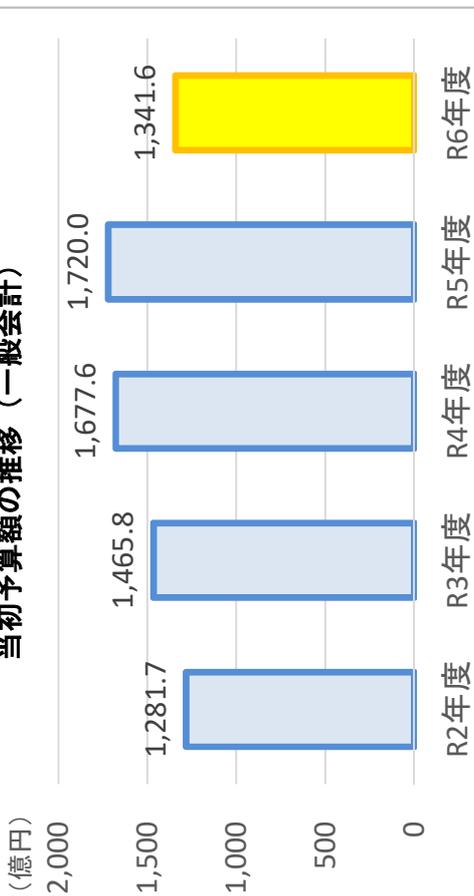
会計区分	令和5年度 当初予算額	令和6年度 当初予算額	増減額
一般会計	1,720.0	1,341.6	△378.4
特別会計	1,241.2	1,261.5	20.3
国民健康保険特別会計	1,217.8	1,238.4	20.6
療育福祉・医療療育センター特別会計	20.2	21.3	1.1
母子父子寡婦福祉資金特別会計	3.2	1.8	△1.4

◆経費区分別 (一般会計)

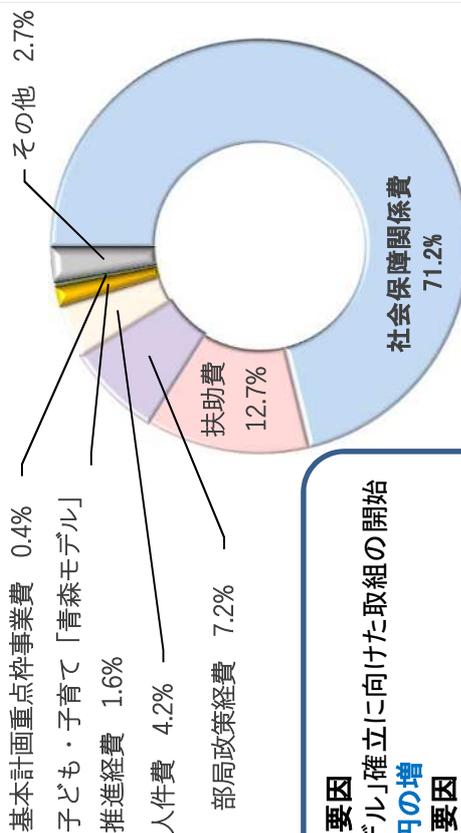
(単位:億円)

経費区分	令和5年度 当初予算額	令和6年度 当初予算額	増減額
社会保障関係費	948.8	955.3	6.5
扶助費	171.7	170.9	△0.8
部局政策経費	106.5	96.3	△10.2
人件費	55.4	56.3	0.9
子ども・子育て「青森モデル」推進経費	0	20.9	<u>20.9</u>
基本計画重点事業費	3.6	5.1	1.5
新型コロナウイルス感染症対応経費	405.8	0	<u>△405.8</u>
その他	28.2	36.8	8.6
計	1,720.0	1,341.6	△378.4

当初予算額の推移 (一般会計)



令和6年度当初予算の構成割合 (一般会計)



○主な増額要因

→ 「青森モデル」確立に向けた取組の開始
約20億円の増

○主な減額要因

→ 新型コロナウイルス感染症対応の終了
約400億円の減